

## 台風委員会水文部会 2021 年の活動

### ■第 10 回台風委員会・水文部会会議の開催

- 開催日: 2021 年 10 月 22 日
- 会議形式: オンライン形式
- 主催: 日本・国土交通省
- 議長: 土木研究所 ICHARM(水災害・リスクマネジメント国際センター)宮本主任研究員
- 参加者: 12 の国/地域(日本、韓国、中国、米国、香港、マカオ、マレーシア、タイ、ベトナム、ラオス、フィリピン、シンガポール)から計 50 人が出席。
- 概要: 今年のテーマ「流域治水 ポスト COVID-19 環境下における統合マネジメントへの挑戦」や AOP(年間活動計画)についての発表および意見交換が行われた。

水文部会 2021 年度 AOP は次のとおり。

Projects	Driver	Duration
Knowledge Sharing on Storm Surge Inundation Mapping	USA	休止中
Application of Hydrological Data Quality Control System in TC Members	Korea	2018-2022
Enhancement of Flood Forecasting Reliability with Radar Rainfall Data and Stochastic Technique	Korea	2018-2022
OSUFFIM Phase-II: Extension of OSUFFIM Application in TC Members	China	2018~2023
Impact Assessment of Climate Change on Water Resource Variability in TC Members	China	2018~2022
Flood Risk Watch Project for Life-saving	Japan	2019~2023
Platform on Water Resilience and Disaster under IFI	Japan	2019~2022

### ■第 16 回台風委員会統合部会への参加

第 16 回台風委員会統合部会は、2021 年 12 月 2 日～3 日にオンライン形式(Teams)で開催され、水文部会のパラレルセッションは 12 月 2 日に行われた。国交省が日本の「流域治水」の概念について紹介したほか、各国が AOP についての発表を行った。